

単元名	いきものとなかよし			教科書のページ	上 p.52~61
配当時間	6時間	活動時期	9月	学習指導要領の内容	(7)

単元の目標	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、それらの育つ場所、動きや特徴に関心をもって働きかけることができ、身近な生き物の様子や特徴、生命をもっていることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとするようにすることができるようにする。
-------	--

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、身近な生き物の様子や特徴、生命をもっていることに気付いている。	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、生き物の育つ場所、動きや特徴に関心をもって働きかけている。	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
むしをさがそう			
・幼児期やこれまでの経験を思い起こしながら、虫のいそうな場所を探す中で、虫の種類によって、育つ場所が異なることに気付くことができるようにする。 p.54~55	3	①単元扉の写真を基に、校庭のどこに虫がいると思うか、これまでの経験を想起しながら伝え合う(話す)。 ②虫を探したり観察したりする。 ③校庭のどこでどんな虫を見つけたかを伝え合う。	[知技] 虫の種類によって、育つ場所が異なることに気付いている。 [思判表] 幼児期やこれまでの経験を思い起こしながら、虫のいそうな場所を探している。
むしとなかよくなるう			
・虫の動きや特徴に着目しながら、自分なりの方法で表現する中で、校庭の虫の様子や特徴に気付くとともに、それらに親しみをもって、これからも生き物を大切にしようとするようにすることができるようにする。 p.56~57	3	①~②校庭で虫を探し、捕まえ、教室で虫の動きや特徴を観察する。 ③虫の動きや特徴について、友達と話したり動作化をしたりするなど、さまざまな方法で伝え合う。虫を元いた場所(捕まえた場所)に帰す。	[知技] 校庭の虫の様子や特徴に気付いている。 [思判表] 虫の動きや特徴に着目しながら、自分なりの方法で表現している。 [態度] 虫に親しみをもち、元いた場所に帰すなどして、これからも生き物を大切にしようとしている。
どうぶつのせわをしよう			
・小動物が元気に成長できるように、小動物の立場に立って関わり方を見直ししながら、適切な仕方ですて話をするとともに、それらが生命をもっていることを実感し、生き物に親しみをもち、大切にしようとするようにすることができるようにする。 p.60~61	外	・各学校の実態に応じて、一定期間、飼育環境を整えて動物を飼育し、観察する。	[知技] 小動物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。 [思判表] 小動物の立場に立って関わり方を見直ししながら、世話をしている。 [態度] 小動物が生命をもっていることを実感し、生き物に親しみをもって、大切にしようとしている。

単元名	たのしい あき いっぱい			教科書のページ	上 p.62~77
配当時数	21 時間	活動時期	9~11 月	学習指導要領の内容	(5) (6)

単元の目標	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりすることができ、自然の様子や季節の変化に気付いたり、遊びの面白さや自然の不思議さに気付いたりするとともに、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとするができるようにする。
-------	---

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や季節の変化、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してつくりたりしている。	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
こうていで あきを さがそう			
・校庭に出かけ、幼児期や日常の経験を思い起こしながら秋の自然の特徴を探し、色や形、におい、手触りなど、秋の校庭と夏の校庭との自然の様子の違いに気付くことができるようにする。 p.64~65	3	①~②校庭で、初秋の草花や樹木、虫などの動植物を観察したり、木の実などを使ってその場で友達と簡単な遊びをしたりする。 ③夏の頃の様子と比べて、変わっているところを話したり、見せたり、記録カードにかいたりする。	[知技] 色や形、におい、手触りなど、秋の校庭と夏の校庭との自然の様子の違いに気付いている。 [思判表] 幼児期や日常の経験を思い起こしながら、秋の自然の特徴を探している。
こうえんで あきを さがそう			
・秋の自然の変化を予想しながら、夏の自然との違いを探し、身近な公園の自然の様子が、夏から秋になって変化していることに気付くことができるようにする。 p.66~67	3	①~②公園で秋を探すことについて話し合い、ルールやマナーを守りながら公園に行き、遊んだり自然を観察したりする。 ③教室に戻ってきて、公園での活動で楽しかったことや気付いたことについて話したり、見せたり、記録カードにかいたりする。	[知技] 身近な公園の自然の様子が、夏から秋になって変化していることに気付いている。 [思判表] 秋の自然の変化を予想しながら、夏の自然との違いを探している。
はっぱや みで あそぼう			
・秋の自然物のよさや特徴を生かしながら遊んだり、遊びに使う物を選んだりする中で、葉や実など、秋の自然の特徴に気付くとともに、季節の特徴や自然の変化に応じて秋の遊びを楽しもうとすることができるようにする。 p.68~69	3	①~②秋の自然の中で遊ぶ活動について話し合い、秋の自然の中で遊んだり、葉や木の実などの自然物を使った遊びを工夫したり、簡単なおもちゃをつくりたりする。 ③秋の自然の中での遊びを振り返り、気付いたことを話したり、見せたり、記録カードにかいたりする。	[知技] 葉や実など、秋の自然の特徴に気付いている。 [思判表] 秋の自然のよさや特徴を生かしながら遊んだり、遊びに使う物を選んだりしている。 [態度] 季節の特徴や自然の変化に応じて、秋の遊びを楽しもうとしている。

あきの ことをつたえよう			
<p>・秋の自然と関わった活動を振り返り、自分なりの秋のお薦めを選んだり伝えたりする活動を通して、季節を生かして遊ぶことに楽しさと手応えを感じ、これからも季節の遊びを楽しもうとすることができるようにする。</p> <p>p.70~71</p>	1	<p>①秋の自然の中で活動したことについて、これまでの表現作品や写真などを見返したり順序を考えたりしながら振り返り、秋のお薦めを選び、友達と紹介し合う。</p>	<p>[思判表] 秋の自然と関わった活動を振り返りながら、自分なりの秋のお薦めを選び、伝えている。</p> <p>[態度] 季節を生かして遊ぶことに楽しさと手応えを感じ、これからも季節の遊びを楽しもうとしている。</p>
あきの おもちゃをつくろう			
<p>・秋の自然物を使って楽しく遊びたいという思いをもち、さまざまな自然物を比べたり試したりしながらおもちゃをつくる中で、自然の中に一定のきまりがあることに気付くとともに、粘り強くおもちゃをつくろうとすることができるようにする。</p> <p>p.72~73</p>	7	<p>①秋のおもちゃをつくる活動について話し合い、校庭や公園などで集めた葉や木の実、身の回りから集めた材料を使って遊ぶ。</p> <p>②~⑤おもちゃや楽器を工夫してつくりながら遊び、自分がつくったおもちゃや楽器を改良したり、つくるおもちゃを変えたりして楽しむ。</p> <p>⑥~⑦つくったおもちゃで友達と一緒に遊びながら、もっと楽しく遊べるようにつくり方や遊び方を工夫し、みんなで遊びを楽しむ。</p>	<p>[知技] いつも同じ現象が起こるなど、自然の中に一定のきまりがあることに気付いている。</p> <p>[思判表] さまざまな自然物を比べたり試したりしながら、材料を選び、おもちゃをつくっている。</p> <p>[態度] 秋の自然物を使って楽しく遊びたいという思いをもち、粘り強くおもちゃをつくろうとしている。</p>
いっしょに あそぼう			
<p>・園児の気持ちを想像しながらつくったおもちゃで一緒に遊ぶ中で、自分が遊びを創り出したことでみんなと楽しく遊ぶことができるようになったことに気付くとともに、これからも遊びを創り出そうとすることができるようにする。</p> <p>p.74~75</p>	4	<p>①~②自分がつくったおもちゃで園児と一緒に遊ぶために話し合い、準備をする。</p> <p>③自分がつくったおもちゃで園児と一緒に遊びを楽しむ。</p> <p>④おもちゃをつくったことや遊んだことを振り返り、記録カードにかく。</p>	<p>[知技] 自分が遊びを創り出したことで、みんなと楽しく遊ぶことができるようになったことに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] みんなで創った遊びをする際に、遊びのルールを守っている。</p> <p>[態度] 自分で遊びを創り出す面白さを実感し、これからも遊びを創り出そうとしている。</p>

単元名	じぶんでできるよ			教科書のページ	上 p.78~85
配当時数	12 時間	活動時期	11~12 月	学習指導要領の内容	(2)

単元の目標	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、自分の家庭生活を振り返り、家庭生活を支えている家の人のことや、家の人のよさ、自分でできることなどについて考え、家庭での生活は互いに支え合っていることが分かり、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとするができるようにする。
-------	---

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、家庭での生活は互いに支え合っていることに気付いている。	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、家庭における家の人のことや自分でできることなどについて考えている。	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
いえでのせいかつをみつめよう			
<p>・家の人の生活と比較しながら、自分の生活を見つめ直すことを通して、自分の生活リズムを整えようとするとともに、自分や家の人には、それぞれに果たしている仕事や役割があることに気付くことができるようにする。</p> <p>p.80~81</p>	3	<p>①~② 家庭で自分が毎日していることを調べたり、家の人の生活を見たり聞いたりして調べたことを基に、家庭での自分の1日の生活を振り返る。</p> <p>③ ワークシートを基に、自分の生活の様子や家の人の生活を比べて気付いたことについて話し合う。</p>	<p>[知技] 家庭において、自分や家の人には、それぞれに果たしている仕事や役割があることに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 家庭において、自分の生活リズムを整えている。</p> <p>[思判表] 家の人の生活と比較しながら、自分の生活を見つめ直している。</p>
じぶんでできることをしよう			
<p>・家の人の役に立ちたい、自分のことが自分でできるようになりたいという思いをもち、自分と家の人の仕事や役割を特徴でまとめたり関連付けたりしながら、自分ができることを決めたり実際にやったりする中で、家庭での生活は、互いに支え合っていることに気付き、家庭での自分の役割を果たそうとすることができるようにする。</p> <p>p.82~83</p>	6	<p>① 家の人がしていることや、家の人にしてもらっていることを振り返る。</p> <p><b>家庭</b> 家の人がしていることや、家の人にしてもらっていることを調べる。</p> <p>② 調べてきたことを伝え合う。</p> <p>③ 家庭で自分ができることを考え、実施する計画を立てる。</p> <p><b>家庭</b> 自分ができることに取り組む。</p> <p>④~⑤ 自分が取り組んだことを発表し合い、さらにできることを考え、記録カードにかく。</p> <p><b>家庭</b> 自分が考えたことに取り組む。</p> <p>⑥ 家庭で取り組んだことを振り返り、よかったことや気付いたことを記録カードにまとめ、伝え合う。</p>	<p>[知技] 家庭での生活は、互いに支え合っていることに気付いている。</p> <p>[思判表] 自分と家の人の仕事や役割を特徴でまとめたり関連付けたりしながら、自分ができることを決めている。</p> <p>[態度] 家の人の役に立ちたい、自分のことが自分でできるようになりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、家庭での自分の役割を果たそうとしている。</p>

これからも つづけよう			
<p>・活動前の自分と今の自分を比較してできるようになったことを話す中で、自分自身が家庭を構成している大切な一員であることに気づき、これからも家庭での自分の役割を果たしていこうとすることができるようにする。</p> <p>p.84～85</p>	3	<p>①さらに続けていきたいこと、挑戦したいことを考え、記録カードにかく。</p> <p><b>家庭・常時活動</b> 家庭や学校で、自分が続けたいことや挑戦したいことに取り組む(1週間程度)。</p> <p>②自分が続けていることを、グループの友達と伝え合う。</p> <p>③(期間をおいて)自分が家庭や学校で続けていることや、続けてよかったことなどを発表し合う。</p>	<p><b>[知技]</b> 自分自身が家庭を構成している大切な一員であることに気付いている。</p> <p><b>[思判表]</b> 活動前の自分と今の自分を比較して、できるようになったことを話している。</p> <p><b>[態度]</b> 家の人の反応や願いなどから、自分が家庭の大切な一員であることを実感し、これからも自分の役割を果たしていこうとしている。</p>

単元名	ふゆを たのしもう			教科書のページ	上 p.86~101
配当時間	10 時間	活動時期	1~2 月	学習指導要領の内容	(4) (5) (6)

単元の目標	冬 の 自然 と 関 わ る 活 動 を 通 し て、 身 近 な 自 然 の 様 子 を 比 べ た り、 自 然 を 利 用 し た 遊 び を 工 夫 し た り、 公 共 物 や 公 共 施 設 の よ さ を 感 じ た り 働 き を 捉 え た り す る こ と が で き、 遊 び の 面 白 さ や 自 然 の 不 思 議 さ、 身 近 な 自 然 の 様 子、 季 節 に よ っ て 生 活 の 様 子 が 変 わ る こ と に 気 付 く と と も に、 身 近 な 自 然 を 取 り 入 れ 自 分 の 生 活 を 楽 し く し よ う と す る こ と が で き る よ う に す る。
-------	--

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
冬	冬 の 自 然 と 関 わ る 活 動 を 通 し て、 自 然 の 様 子 や 四 季 の 変 化、 遊 び の 面 白 さ や 自 然 の 不 思 議 さ、 季 節 に よ っ て 生 活 の 様 子 が 変 わ る こ と に 気 付 い て い る。	冬 の 自 然 と 関 わ る 活 動 を 通 し て、 身 近 な 自 然 の 様 子 を 比 べ た り、 自 然 を 利 用 し た 遊 び を 工 夫 し た り、 公 共 物 や 公 共 施 設 の よ さ を 感 じ た り 働 き を 捉 え た り し て い る。	冬 の 自 然 と 関 わ る 活 動 を 通 し て、 身 近 な 自 然 を 取 り 入 れ た り、 公 園 な ど 身 の 回 り の 公 共 施 設 を 大 切 に 利 用 し た り し て、 自 分 の 生 活 を 楽 し く し よ う と し て い る。

目標	時数	学習活動	評価規準
こうていで ふゆを さがそう			
・季節の自然と関わりたいたいという思いをもち、これまでに関わった校庭の様子と比較しながら、冬の特徴を探す中で、校庭の自然の様子が冬になって変化していることに気付くとともに、冬の特徴を生かして楽しく遊ぼうとすることができるようにする。 p.88~89	2	①~②校庭で、冬の動植物を観察したり、霜柱や氷など冬特有の自然を探したり、友達と遊んだりして、気付いたことを話したり、記録カードにかいたりする。	[知技]校庭の自然の様子が、冬になって変化していることに気付いている。 [思判表]これまでに関わった校庭の様子と比較しながら、冬の特徴を探している。 [態度]季節の自然と関わりたいたいという思いをもち、冬の特徴を生かして楽しく遊ぼうとしている。
こうえんで ふゆを さがそう			
・自分の生活と、公園や公園を支えている人々とのつながりを感じたり思い描いたりしながら、公園を支えている人と関わる中で、公園には自分たちが気持ちよく使えるように支えている人々がいることや、公園の自然や生活の様子が冬になって変化していることに気付くことができるようにする。 p.90~91	3	①~②ルールやマナーを守りながら公園に行き、遊んだり自然を観察したり公園にいる人と関わったりする。 ③教室に戻ってきて、公園での活動を通して気付いたことについて話したり、記録カードにかいたりする。	[知技]公園には、自分たちが気持ちよく使えるように支えている人々がいることや、公園の自然や生活の様子が冬になって変化していることに気付いている。 [思判表]自分の生活と、公園や公園を支えている人々とのつながりを感じたり思い描いたりしながら、公園を支えている人と関わっている。
そとで あそぼう			
・自然現象を生かしたおもちゃをつくり、実際に試したり、友達のおもちゃと比べてりしながら遊ぶ中で、自然現象の中に一定のきまりがあることに気付くことができるようにする。	3	①風などを利用して、友達と一緒に簡単な遊びを楽しむ。 ②風を利用したおもちゃをつくり、友達と一緒に遊びを楽しむ。 ③実際に遊んで気付いたことや友達の工夫を参考にして、自分のおもちゃをさらに工夫して、気付いた	[知技]自然の現象の中に、一定のきまりがあることに気付いている。 [知技(習慣や技能)]おもちゃづくりに際し、道具や用具の準備、片付け、整理整頓ができています。

p.92~93		ことを記録カードにかく。	[思判表] 実際に試したり、友達のおもちゃと比べたりしながら、繰り返し遊びに使う物をつくりたり遊んだりしている。
ゆきやこおりで あそぼう			
<p>・雪や氷の特徴を生かしながら、友達と遊びに使う物をつくりたり遊んだりする中で、季節の特徴を生かして遊びを創り出す面白さに気付くとともに、身近な自然の様子や季節の特徴に応じて、遊びを楽しくしようとするができるようにする。</p> <p>p.94~95</p>	外	<p>・体全体を使って雪や氷に触れたり、雪や氷を使った遊びを工夫したりして、友達と遊びを楽しむ。</p> <p>・友達と、自分のお薦めの遊びを教え合う。</p>	<p>[思判表] 雪や氷の特徴を生かしながら、友達と遊びに使う物をつくりたり遊んだりしている。</p> <p>[態度] 身近な自然の様子や季節の特徴に応じて、遊びを楽しくしようとしている。</p>
きせつの ことをつたえあおう			
<p>・これまでの季節の活動を振り返る中で、身近な自然の様子や生活の様子に共通点や違いがあることに気付くとともに、季節を生かして遊ぶことのよさや楽しさを実感し、これからも季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとすることができるようにする。</p> <p>p.96~97</p>	2	<p>①冬の自然を観察したり遊んだりしたことなどを振り返り、友達と交流する。</p> <p>②冬の活動の様子と、夏や秋の活動の様子を季節の流れに沿って並べて振り返り、デジタル紙芝居などで表現する。</p>	<p>[知技] 季節の変化に伴い、身近な自然の様子や生活の様子に共通点や違いがあることに気付いている。</p> <p>[態度] 季節を生かして遊ぶことのよさや楽しさを実感し、これからも季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとしている。</p>
むかしから つたわる あそびを たのしもう			
<p>・地域の人に、昔から伝わる遊びを教わったり、一緒に遊んだりする中で、地域の人と関わったり触れ合ったりすることのよさに気付き、進んで触れ合い、交流しようとするができるようにする。</p> <p>p.100~101</p>	外	<p>・地域の人を招待したり、訪ねたりして、昔から伝わる遊びを教わり、一緒に遊ぶ。</p> <p>・楽しかったことや気付いたことを振り返り、遊びを覚えてくれた人にお礼の気持ちを伝える。</p>	<p>[知技] 地域の人と関わったり触れ合ったりすることのよさに気付いている。</p>

単元名	もうすぐ2ねんせい			教科書のページ	上 p.102～112
配当時間	17 時間	活動時期	2～3月	学習指導要領の内容	(8) (9)

単元の目標	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりして、自分自身の成長や、役割が増えたことに気付くとともに、支えてくれた人への感謝の気持ちと、進級への期待感や意欲をもって生活しようとするができるようにする。
-------	--

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、身近な人々と関わるこのよさや楽しさや、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどに気付いている。	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりしている。	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、これまでの成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
あたらしい1ねんせいをしょうたいしよう			
・来年度入学してくる新しい1年生に喜んでもらいたいという思いをもち、1年前の自分を思い起こして新しい1年生の気持ちや立場を想像しながら関わり方を決め、学校のことを分かりやすく伝えようとするができるとともに、新しい1年生と関わるこのよさや楽しさに気付くことができるようにする。  p.104～105	6	①入学前や入学直後の気持ちを振り返り、新しい1年生と一緒に何をしたいか、何を伝えたいかについて話し合う。 ②～④新しい1年生を迎える計画を立てたり準備やリハーサルをしたりする。 ⑤～⑥新しい1年生を招待して、一緒に活動する。終わった後、気付いたことをカードにかく。	[知技]新しい1年生と関わるこのよさや楽しさに気付いている。 [思判表]1年前の自分を思い起こして新しい1年生の気持ちや立場を想像しながら、新しい1年生との関わり方を決めている。 [態度]新しい1年生に喜んでもらいたいという思いをもち、学校のことを分かりやすく伝えようとしている。
しょうたいしたことをはなしあおう			
・新しい1年生と関わる活動を振り返りながら、新しい1年生の気持ちや立場に寄り添った関わりができたかについて話し合う中で、自分でできるようになったことや、自分の役割が増えたことなど、自分の成長に気付くことができるようにする。  p.106～107	2	①新しい1年生と関わった際の写真や動画などを見ながら、感じたことや気付いたことを話し合う。 ②一緒に活動した幼稚園・保育所等の園児から送られてきた手紙を読み、招待した活動を通して、自分たちができるようになったことを振り返る。	[知技]自分でできるようになったことや、自分の役割が増えたことなど、自分の成長に気付いている。 [思判表]新しい1年生と関わる活動を振り返りながら、新しい1年生の気持ちや立場に寄り添った関わりができたかについて話し合っている。
1ねんかんをふりかえろう			
・1年前の自分と今の自分を比べながら、自分でできるようになったことを見付けたり、まとめたりする中で、友達と仲良く遊べるようになったことなど、自分	3	①写真や動画などの手がかりを基に、1年間の出来事をみんなで振り返る。 ②～③これまでかきためてきた記録カードや作品を整理してまとめ、1	[知技]友達と仲良く遊べるようになったことなど、自分の内面的な成長に気付いている。 [思判表]1年前の自分と今の自分を比べながら、自分のできる



<p>の内面的な成長に気付くことができるようにする。</p> <p>p.108~109</p>		<p>年間の成長を振り返る。</p>	<p>ようになったことを探したり、まとめたりしている。</p>
<p>おおきくなったじぶんを みつめよう</p>			
<p>・自分の1年間の成長をまとめる中で、自分の成長と周囲の人々との関わりを感じ、自分の成長は周囲の人々に支えられていることに気付くとともに、2年生への願いをもって意欲的に生活しようとするができるようにする。</p> <p>p.110~111</p>	<p>6</p>	<p>①自分の成長をまとめる方法を考える。</p> <p>②~④自分の成長をそれぞれの方法でまとめる。</p> <p>⑤~⑥まとめた物で遊び合ったり紹介合ったりする中で、思ったことや考えたことを話し合う。</p>	<p>[知技] 自分の成長は、周囲の人々に支えられていることに気付いている。</p> <p>[思判表] 自分の成長と、周囲の人々との関わりを感じ、支えてくれた人々がいることについて話している。</p> <p>[態度] 周囲の人々に支えられ、自分が1年間成長してきたことを実感し、2年生への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。</p>